

第 57 回 三重県小学校長教育研究大会

- 1 主 催 三重県小中学校長会 小学校部会
- 2 期 日 令和 2 年 7 月 2 8 日 (火)
- 3 会 場 全体会場：三重県総合文化センター
男女共同参画センター（フレンテみえ）多目的ホール
分科会場：三重県総合文化センター 各会場
三重県総合博物館 レクチャールーム

研究領域	分科会	研究課題	会 場
I 学校経営	1	経営ビジョン	セミナー室A 男女共同参画センター
	2	組織・運営	セミナー室B 男女共同参画センター
	3	評価・改善	セミナー室C 男女共同参画センター
II 教育課程	4	知性・創造性	2 F 小研修室 生涯学習センター
	5	豊かな人間性	4 F 小研修室 1 生涯学習センター
	6	健やかな体	4 F 小研修室 2 生涯学習センター
III 指導・育成	7	研究・研修	視聴覚室 生涯学習センター
	8	リーダー育成	レセプションルーム 三重県文化会館
IV 危機管理	9	学校安全	中会議室 三重県文化会館
	10	危機対応	大会議室 三重県文化会館
V 教育課題	11	社会形成能力	大研修室 生涯学習センター
	12	自立と共生	中研修室 生涯学習センター
	13	社会との連携・協働	レクチャールーム 三重県総合博物館

4 日 程	受 付	9 : 1 5 ~ 9 : 4 0
	開会行事	9 : 4 5 ~ 1 0 : 2 0
	講 演	1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0
	移動・昼食	1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 3 0
	分科会	1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0
	ま と め	1 6 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

- 5 講 演 講 師 学校法人 中国学園 中国学園大学・中国短期大学
入試広報部 入試広報課 主任
山口 舞 さん
(2012 ロンドン五輪 バレーボール女子日本代表選手 銅メダリスト)

演 題 「 バレーボールと私 」 (仮題)

1 研究主題

自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進

—夢の実現に向けて主体的・協働的に学び、共に未来を切り拓こうとする子どもを育む学校経営の推進—

2 大会趣旨

三重県小中学校長会小学校部会は、真摯に研究と実践を積み重ね、本県の初等教育の充実・発展と教育諸条件の整備に多くの成果を収めてきた。そして、これまでの研究成果を踏まえながら、新たな時代の要請に応える教育の推進のために、これまで、全国連合小学校長会の研究主題「新たな知を拓き人間性豊かな社会を築く日本人の育成を目指す小学校教育の推進」のもとに、その実現を目指して取組を進めてきた。

今日、我が国は生産年齢人口の減少やグローバル化の進展、絶え間ない技術革新等により、社会構造等の環境が大きくまた急速に変化し、予測が困難な時代となっている。特に、絶え間ない技術革新とともに、人工知能（AI）は飛躍的な進化を遂げており、これまで以上に人としての生き方が問われる時代をむかえようとしている。しかし、AIがどんなに進化し思考できるようになったとしても、相互に学び合い、知識や経験を共有することで新たな知を生み出し、思考の先に価値を創造する営みは人間だけができるものである。これらは、これまでから普遍的に行われてきた教育活動であり、未来に向け、持続可能な社会の創り手となる子どもたちの学びの質を高めることが、社会の構造的な変化のなかで、これからの学校教育にも切迫感を持って期待されている。

このような中、今年度から小学校学習指導要領が全面実施され、今後十年の教育に責任を持つ学校経営が、今、私たち校長に求められている。いじめ・不登校、特別支援教育、教育格差への対応、危機管理など複雑化・多様化した課題を解決し、子どもたちに必要な資質・能力を育成するための「社会に開かれた教育課程」の実現が、学校に求められているのである。そのために、学校教育を通してよりよい社会を創るという理念を社会と共有し、連携・協働しながら教育課程の実現を図る「チームとしての学校」や、子どもたちの姿や地域の実情等を踏まえて、各学校が設定する教育目標を実現するために、どのような教育課程を編成し、どのように実施・評価し改善していくのかという「カリキュラム・マネジメント」の確立など、新たな教育の在り方を踏まえた学校経営を推進する校長の責務がますます大きくなってきている。

小学校教育においては、子どもたち一人一人が夢や希望をもち、未来に向かう意欲と自信にあふれた輝きをもつことが求められる。このためには、夢や希望に向かって主体的・協働的に学び、意欲と自信をもって困難に立ち向かう力【自立する力】を育成すると同時に、他者との関わりの中で共に支え合いながら、人間性豊かな社会を創造する力【共に生きる力】を育んでいかなければならない。また、変化の激しく先行き不透明な時代だからこそ、新しいことにチャレンジし、豊かな未来を切り拓く力【生き抜いていく力】を培うことも求められている。

そこで、校長は、確固たる経営理念や学校改善に向けた強い意志をもち、教職員の資質と能力、さらに組織力の向上に努め、豊かな未来の形成者として子どもたち一人一人の資質・能力の育成をめざす教育の創出を図り、変化の激しい時代を「生き抜き」、夢と志を実現できるよう、「自立」「共生」する力を育む学校の実現に向かっていかなければならない。

以上のことを踏まえ、第57回三重県小学校長教育研究大会は、これまでの成果と課題を受け継ぐとともに、全国連合小学校長会の新研究主題「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」の理念のもと、副主題を「夢の実現に向けて主体的・協働的に学び、共に未来を切り拓こうとする子どもを育む学校経営の推進」に設定し、学校経営の責任者である校長の果たすべき役割と指導性を究明しようとするものである。

分科会の研究課題・研究の視点

領域	分科会		研究課題	研究の視点
Ⅰ 学校経営	1	経営ビジョン	創意と活力に満ちた学校経営ビジョンの策定と推進	(1)未来を見据えた魅力ある学校経営ビジョンの策定 (2)学校経営ビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進
	2	組織・運営	学校経営ビジョンの実現に向けた活力ある組織づくりと学校運営	(1)学校経営ビジョンの実現に向けた活力ある組織づくり (2)組織を積極的に運営していくための具体的方策の推進
	3	評価・改善	学校教育の充実を図るための評価・改善の推進	(1)学校経営の組織的かつ継続的な改善に向けた学校評価の充実 (2)教職員の資質・能力の向上に向けた人事評価の工夫
Ⅱ 教育課程	4	知性・創造性	知性・創造性を育むカリキュラム・マネジメントの推進	(1)主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進 (2)知性・創造性を育む教育課程の編成・実施・評価・改善
	5	豊かな人間性	豊かな人間性を育むカリキュラム・マネジメントの推進	(1)豊かな心を育む道德教育の推進 (2)よりよい社会を創る人権教育の推進
	6	健やかな体	健やかな体を育むカリキュラム・マネジメントの推進	(1)生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質や能力を育てる教育活動の推進 (2)健康で安全な生活を営む実践力を育てる教育活動の推進
Ⅲ 指導・育成	7	研究・研修	学校の教育力を向上させる研究・研修の推進	(1)学び続ける教職員を目指し、資質・能力の向上を図る研究・研修体制の充実 (2)「チームとしての学校」への参画意識を高める研修の推進
	8	リーダー育成	これからの学校を担うリーダーの育成	(1)学校教育への確かな展望をもち、優れた実践力と応用力のあるミドルリーダーの育成 (2)社会の変化に主体的にかかわり、自ら学び続ける管理職人材の育成
Ⅳ 危機管理	9	学校安全	命を守る安全教育・防災教育の推進	(1)自ら判断し行動できる子どもを育てる安全教育・防災教育の推進 (2)家庭や地域社会との連携・協働を図った組織的・計画的な防災教育に関わる取組の推進
	10	危機対応	様々な危機への対応と未然防止の体制づくり	(1)いじめ・不登校等への適切な対応と体制づくり (2)教職員の高い危機意識並びに対応能力の育成と未然防止に向けた組織体制づくり
Ⅴ 教育課題	11	社会形成能力	社会形成能力を育む教育活動の推進	(1)社会の発展に貢献する資質・能力・態度を育む教育活動の推進 (2)地域に愛着をもち、よりよい社会の創造に貢献する力を育むキャリア教育の推進
	12	自立と共生	自立と共生の実現に向けた教育活動の推進	(1)子どもの自立や社会参加に向けた特別支援教育の推進 (2)共に生きる社会の実現に向けた資質・能力を育む教育の推進
	13	社会との連携・協働	家庭や地域等との連携・協働と学校段階等間の接続・連携の推進	(1)家庭や地域等と連携・協働を深め、創意ある教育活動を展開する学校づくりの推進 (2)成長の連続性を生かした学校段階等間の接続・連携の推進

